



日本のお正月 (元日:1月1日)

お正月は日本で一番大切な行事のひとつです。

1月1日から新しい1年が始まります。お正月は歳神様(正月の神様※1)が家に来るといわれています。特別な飾りをつけて料理(※2)を作って神様を迎えます。そして家族と一緒にお祝いをしたりいろいろなお願いをします。

※1 新しい1年の実り(お米や野菜がたくさんできる)と幸せを持ってきます。Animism(アニミズム)

※2 おせち料理。詳しくは SIGNAL No.123(2013冬号)8ページを見てください。

お正月の飾りつけ

門松

歳神様が道に迷わないように玄関や門の前に置きます。昔の人たちは松に「神様が住んでいる」と考えていました。門松は松や竹で作ります。



しめ縄

悪い霊(evil spirit)や悪いことが入らないように玄関に飾ります。わらで作ります。



鏡餅

神様へのお供え物(offering)です。丸い大きな餅を重ねます。床の間やリビングの棚や机の上に飾ります。



お正月の飾りつけは12月30日までに飾りつけをしましょう。関東(川崎 東京 神奈川などは1月7日に片づけます。

鏡餅に添えるものとその意味

- 橙:「橙(だいたい)」と親子孫の世代(generation)の「代々(だいたい)」という語呂合わせ(※3)の縁起物(※4)。子孫繁栄(子どもがたくさん生まれて家族が続いていくこと)や長寿(長く生きることを)願う。
- 裏白:葉の裏(白い方)が上になるように飾る。夫婦円満(夫と妻が仲良いこと)を願う。また葉の裏が白いで「心の裏も白い = 正直」という意味。
- 四手:切れ目がある白和紙。きれいで大切な場所というしるし。
- 串柿:家内安全(家族に事故や病気がないこと)を願う。
- 昆布:昆布(こんぶ/こぶ)と喜ぶ(よろこぶ)という語呂合わせの縁起物(※4)。

※3 語呂合わせ:言葉の音やリズムに合わせた言葉遊び。Play on words, Pun

※4 縁起物:いいことがあるようにお祝いし祈るための品物。Lucky Charm (リサーチ・文:編集ボランティア 藤川正則)

編集後記

今夏は友好都市・韓国富川市へ、子ども美術交流団の一員として初めて訪れました。富川市の皆様のあたたかい歓迎と心からのおもてなしに感謝!感謝!隣人との絆を感じました。特集のボルチモア市の方々とも、思い出がたくさんあり懐かしいです。8都市1港の姉妹友好都市との市民交流が、今後も永く続いていくよう願っています。(編集ボランティア・青柳尚子)

SIGNALはボランティアの協力による季刊誌です。本誌に対するご意見・ご感想がございましたら、ぜひ、FAXやE-mailでお聞かせください。(FAX:044-435-7010 E-mail: kiankawasaki@kian.or.jp)



発行 **川崎市国際交流センター**
 〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2番2号
 TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010
<http://www.kian.or.jp/kic/>
 印刷・製本 **八幡印刷株式会社**
 〒212-0016 神奈川県川崎市幸区南幸町1-25-3-201
 TEL 044-542-2311 FAX 044-542-2312



・本誌記事の転載等については必ずご連絡ください。